

令和6年度 学校における働き方改革チェックシート						平生町立平生中学校
No.	項 目	内 容 (教育委員会との調整が必要な内容も含みます。)	学校・教師が担う業務に係る 3分類	チェック欄		備考（振り返り、検討内容等）
				年度 途中	年度 末	
1	朝の活動	・保護者からの生徒の欠席連絡は、欠席連絡等フォームへの入力を基本とする。	②学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務	着手中	完了	・欠席連絡等フォームへの入力は、保護者に定着してきた。
2	授業	・中間テストを2日間にして、教職員のテスト採点時間を確保する。	③教師の業務だが、負担軽減が可能な業務	着手中	完了	・授業時数を確保しながらも確保するのは大変であるが、計画通り確保できた。
		・中間・期末テストの最終日を、成績処理のため、原則部活動中止する。	③教師の業務だが、負担軽減が可能な業務	着手中	完了	・試合が近い部活動は別として、おおむね活動中止とした。
3	授業準備	・各学年の「道徳」等の学習指導案、ワークシートや資料等を共有フォルダに蓄積し、全教員が閲覧できるようにする。	③教師の業務だが、負担軽減が可能な業務	着手中	着手中	・学年内では共有できた。
		・教員業務支援員による、プリント類印刷業務、調査物の集計等の支援を行うようにする。	②学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務	着手中	完了	・教員業務支援員に、急な依頼も対応いただいており大変助かっている。
4	成績処理	・成績処理は、校務支援システムを活用し、ICT支援員による研修体制を整える。	③教師の業務だが、負担軽減が可能な業務	着手中	着手中	・ICT支援員の援助で、教員も少しずつなれてきている。
		・ICTを活用した採点の成績処理システムを利用する。	③教師の業務だが、負担軽減が可能な業務	着手中	着手中	・活用率はあまり高くない。
		・校務支援システムの活用により、通知表の所見を、3学期のみとする。	③教師の業務だが、負担軽減が可能な業務	着手中	完了	・校内で共通理解した。
		・技能教科については、定期考査の内容を軽減し、授業内で行うようにする。	③教師の業務だが、負担軽減が可能な業務	着手中	完了	・技能教科の定期考査を減らすことにより、時間に余裕が生まれた。
5	生徒指導（集団）	・登校時の見守りは、地域人材、保護者、行政等が中心に行う。	①基本的には学校以外が担うべき業務	着手中	着手中	・協力いただいている。
		・長期休業中は、PTA育成部、行政、警察など、学校以外の主体が中心となって見回りを行う。	①基本的には学校以外が担うべき業務	未対応	着手中	・お世話になっているので、一部教員が参加している。
		・コミュニティルームを活用し、地域人材による学校内の見守りを検討する。	②学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務	未対応	着手中	・コミュニティ・ルームにエアコンが設置されておらず、活用が難しかった。また、活動内容も今後考えていく必要がある。
		・給食調理補助員に、給食指導への協力を得る。	②学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務	完了	完了	・よく協力していただいている。
6	生徒指導（個別）	・支援が必要な生徒・家庭への対応について、SC、SSW、子ども家庭支援センター、家庭教育支援チームや相談室の学校支援員等の参画を得る。	②学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務	着手中	着手中	・とくに不登校生徒や教室に入りにくい生徒、またその家庭への対応で、連携して支援していたお陰で、相談室（校内教育支援ルーム）へ登校する生徒が増え、改善が見られた。
		・家庭教育支援チームに、週1回程度、生徒への補充学習の協力を得る。	②学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務	着手中	完了	・大変よく指導していただいている。
7	部活動・クラブ活動	・部活動指導員による、休日の単独指導を推進する。	②学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務	着手中	着手中	・休日の単独指導が進んでいる。しかし、学校の校舎や体育館の解錠施錠は教職員が行っている現状がある。また部活動指導員がいない部活動がある。
8	学校行事	・学校行事（運動会、文化祭、卒業式、入学式）などの案内文書や礼状等のスリム化を行う。	③教師の業務だが、負担軽減が可能な業務	着手中	着手中	・案内文書や礼状については、その都度呼びかけるなどして、以前よりもスリム化ができている。
		・学校運営協議会委員の支援のもと、保護者も参加する「ふるさと体験学習」の実施を進める。	②学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務	完了	完了	・学校運営協議会委員の支援のもと、保護者も参加する「ふるさと体験学習」の実施を進めることができた。保護者については、参加が少なかった。
9	学校経営・学年経営・学級経営	・朝の職員連絡や職員会議資料をICT等を活用し、ペーパーレス化を図る。	③教師の業務だが、負担軽減が可能な業務	着手中	着手中	・職員会議については、ペーパーレス化が図れているが、朝の職員連絡はペーパーの方が書き込めるという理由で、教頭が毎日作成している。
		・共有フォルダに各分掌のデータを保存することにより、全教員が必要なデータを取り出すことが可能で、また過去の情報も得ることができるシステムとする。	③教師の業務だが、負担軽減が可能な業務	着手中	着手中	・共有フォルダにR6の各分掌のデータを保存し、校内誰もが過去の情報も得ることができるシステムとなっている。

No.	項 目	内 容 (教育委員会との調整が必要な内容も含みます。)	学校・教師が担う業務に係る 3分類	チェック欄		備考（振り返り、検討内容等）
				年度 途中	年度 末	
10	職員会議・ 学年会などの 会議	・職員会議をはじめとした各種会議時間を、1時間以内を目標に設定する。	③教師の業務だが、負担軽減が可能な業務	着手中	着手中	・職員会議のスリム化ができている。
11	事務	・教職員出勤簿については、事務職員が担当する。	②学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務	着手中	完了	・事務職員が担当できている。
		・校納金は、銀行からの口座振替としており、未納の場合は、事務職員から文書を出すなど、保護者に直接連絡をする。	②学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務	着手中	着手中	・校納金の未納連絡は、事務職員からの文書連絡を行っている。また学校からのメール配信で校納金のお知らせも行っている。
12	校内研修等	・公開授業ではタブレットを使用し、参観者が授業コメントを同時に共有できるシステムで校内研修を進める。	-	着手中	完了	・平生町の研修の取組として、全教員に浸透してきた。
13	保護者・ PTA対応・地域対応	・緊急時の一斉連絡(全校・学年)については、メール配信システムを活用する。	③教師の業務だが、負担軽減が可能な業務	着手中	完了	・緊急時は、メール配信で連絡を行っている。
		・PTA活動を、できるだけPTA役員さんに協力を得ることで、教頭等の働き方改革を行っていく。	②学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務	着手中	着手中	・コロナ禍で停滞していたPTA活動が、PTA役員さんのお陰で昨年よりも活発になってきた。
		・遅刻・欠席連絡や学校評価アンケート等の保護者向けの連絡について、デジタル化を推進する。	③教師の業務だが、負担軽減が可能な業務	着手中	着手中	・保護者向けの学校評価アンケートについてフォームで行い、集計も効率化できている。
		・生徒下校1時間後から留守番電話に切り替え、学校から欠席者への日課連絡を廃止する。	①基本的には学校以外が担うべき業務	着手中	着手中	・学校から欠席者への日課連絡は廃止しているが、生徒の下校1時間後から留守番電話への切り替えは、生徒指導事上の連絡等でできていない面がある。
		・地域人材等との連絡調整は、地域コーディネーターや学校運営協議会会長、地域学校協働活動推進員に依頼する。	①基本的には学校以外が担うべき業務	着手中	完了	・地域人材等への連絡調整をやって頂いている。
合計(完了の数)				2	13	